

Fukushima since March 11, 2011
ふくしまの3.11から

AREA 1

事故後の福島第一
原子力発電所を模型で知る

1~4号機とその周辺の事故の様子を膨大な写真をもとに、建物破損やがれきまで忠実に1/350スケールの模型で再現しています。

模型展示の
ココがすごい!
原子炉建屋は、リアルに再現するために一度出来上がった模型を壊すことで製作しています。

復興へ向けた ふくしまの歩み を知ろ

2011年3月11日金曜日、14時46分。
大きな揺れと押し寄せた大津波。
そこからはじまるふくしまの原子力災害との闘いやその記憶を振り返り「環境回復」や「環境創造」を進める
ふくしまの今のすがた、そして未来へとつながる一歩を知ってください。

福島だからこそ描くことのできる未来の姿

AREA 2

「環境“回復”のいま」
「環境“創造”のいま」を知る

ふくしまの環境“回復”と環境“創造”は現在どのようなになっているのかを数値や映像、またパネルを通して分かりやすく紹介しています。

ふくしまの歩み
シアター
原子力発電所の事故からの経過、復興へ向けた歩み。そして、ふくしまだからこそ描くことが出来る未来の姿を視聴できます。

例えば
空間線量率は、各地の今日の数値が表示されています。
また、県産農林水産物の放射能検査基準値超過割合なども、積木の数字で常に最新の値が表示されています

復興に向けて
みんな
がんばってるんだね。

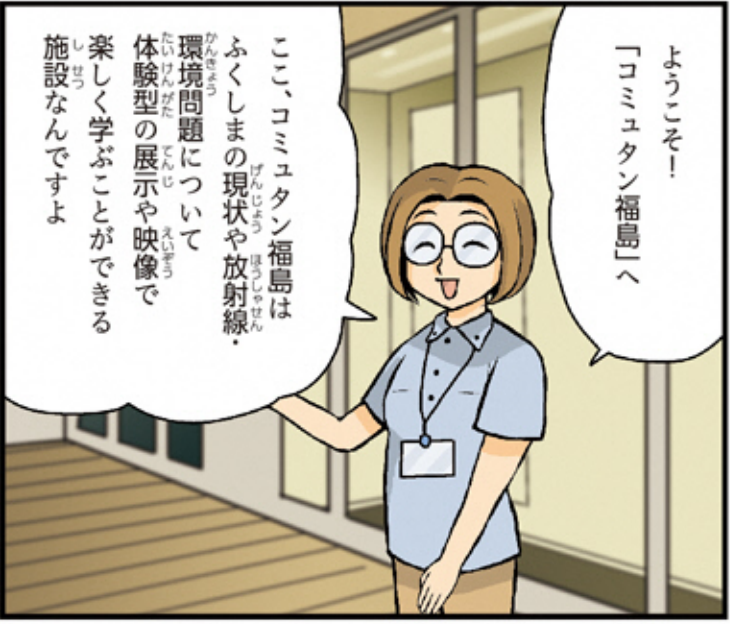


1

AREA



あっ、正面のあれは何だろうか？



「コミュニティ福島」へようこそ！
ここ、コミュニティ福島はふくしまの現状や放射線・環境問題について体験型の展示や映像で楽しく学ぶことができる施設なんですよ



僕はまだ覚えてないなあ
まだ赤ちゃんだったものね。あの時は大変だったのよ！
確か幼稚園だったけど、すごく揺れて怖かったな...



これは3・11クロックといって2011年3月11日14時46分。東北地方太平洋沖地震が起きた時間からの経過を刻んでいます。ここに表示されている時間こそ、ふくしまが原発事故後の環境の回復と創造にかけてきた時間なのです。



あなたたちにも
わかりやすいわね！



このエリアは、ふくしまの過去の過去を振り返り、しっかりと記憶に残していただくとともに、これからのふくしまの未来や環境について、みなさんに考えていただく場所なんです

2

Environment of Fukushima Now
ふくしまの環境のいま

AREA